

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成29年2月23日(2017.2.23)

【公表番号】特表2016-511395(P2016-511395A)

【公表日】平成28年4月14日(2016.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2016-023

【出願番号】特願2015-554304(P2015-554304)

【国際特許分類】

G 01 T 1/161 (2006.01)

A 61 B 6/03 (2006.01)

A 61 B 5/055 (2006.01)

【F I】

G 01 T 1/161 D

A 61 B 6/03 3 7 7

A 61 B 5/05 3 9 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月20日(2017.1.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

神経組織をイメージングする方法において、

身体部位を有する患者の生体内ボリュームをイメージングする機能的イメージングモダリティから機能的イメージングモダリティデータを取得するステップであって、前記患者は、自律神経系(ANS)による神経組織内取込みを有する造影剤を注入されている、ステップと、

身体部位を有する患者の生体内ボリュームをイメージングする解剖学的イメージングモダリティから解剖学的イメージングモダリティデータを取得するステップと、

前記機能的イメージングモダリティデータおよび前記解剖学的イメージングモダリティデータに基づき前記生体内ボリュームにおいて前記神経組織の位置を決定するステップと

、
を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法において、さらに、

前記解剖学的イメージングモダリティデータを処理して少なくとも1の画像マスクを生成するステップと、

機能的画像の再構成をガイドするため前記少なくとも1の画像マスクを前記機能的イメージングモダリティデータと相關付けるステップと、を含むことを特徴とする方法。

【請求項3】

請求項2に記載の方法において、さらに、前記解剖学的イメージングモダリティデータから解剖学的画像を再構成し、前記機能的イメージングモダリティデータから機能的画像を再構成するステップを含み、前記画像マスクが、解剖学的画像のボリューム又はエリアを対応する機能的画像と相關付けるための、3Dボリューム又は2Dエリアのマッピングであることを特徴とする方法。

【請求項4】

請求項 1 に記載の方法において、位置を決定するステップが、最大直径が 1 ~ 20 mm のサイズの、前記 A N S の少なくとも 1 つの神経節叢 (G P) の位置を決定するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の方法において、位置を決定するステップが、最大直径が 1 ~ 20 mm のサイズの、前記 A N S の少なくとも 2 つの神経節叢 (G P) の位置を決定するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の方法において、A N S シナプス及び神経節叢 (G P) の一方又は両方の分布及び / 又は活性を含む A N S マップを生成するステップと、表示のため前記 A N S マップを提供するステップとをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の方法において、前記 A N S マップを、前記神経組織を含む臓器の画像表現とオーバーレイするステップをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の方法において、前記 A N S がその画像と連動して刺激された場合の当該刺激及び前記イメージングに基づき求心性活性と遠心性活性とを区別するステップとをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 9】

請求項 1 に記載の方法において、患者の生体内ボリュームにおける神経組織 が刺激されて惹起される参照取込み値に関連する神経応答中に、前記生体内ボリュームをイメージングする前記機能的モダリティから機能的データを取得するステップと、前記参照取込み値に従い前記生体内ボリュームにおける前記神経組織の位置を特定するステップとをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 10】

請求項 1 に記載の方法において、位置を特定するステップが、前記生体内ボリュームの少なくともある領域における前記造影剤の所定の動的挙動パターンを同定するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項 11】

患者の生体内ボリュームの画像内で A N S 成分を同定するためのシステムにおいて、神経組織を含む身体部位を有する患者の生体内ボリュームをイメージングする機能的イメージングモダリティから機能的イメージングモダリティデータを受け取るモジュールであって、前記患者は、自律神経系 (A N S) による神経組織内取込みを有する造影剤を注入されている、モジュールと、

前記身体部位を含む前記患者の生体内ボリュームをイメージングする解剖学的 イメージングモダリティから解剖学的イメージングモダリティデータを取得するモジュールと、

前記機能的イメージングモダリティデータに基づき前記生体内ボリュームにおいて前記神経組織の位置を決定するモジュールと、

前記解剖学的イメージングモダリティデータを前記機能的イメージングモダリティデータと組み合わせるモジュールと、
を含むことを特徴とするシステム。

【請求項 12】

請求項 11 に記載のシステムにおいて、前記機能的イメージングモダリティが、心電図ゲート単一光子放射断層撮影 (G S P E C T) モダリティ、S P E C T - C T モダリティ及び D - S P E C T モダリティ、及び / 又は A - S P E C T からなる群から選択されることを特徴とするシステム。

【請求項 13】

請求項 11 に記載のシステムにおいて、前記解剖学的イメージングモダリティが、陽電子放出型断層撮影 (P E T) モダリティ、コンピュータ断層撮影 (C T) モダリティ、磁気共鳴画像 (M R I) モダリティ、及び超音波モダリティからなる群から選択されること

を特徴とするシステム。

【請求項 1 4】

請求項1 1に記載のシステムにおいて、A N S シナプス及び神経節叢 (G P)の一方又は両方の分布及び／又は活性を含むA N S マップを生成するモジュールをさらに含むことを特徴とするシステム。

【請求項 1 5】

請求項1 1に記載のシステムにおいて、前記神経組織が少なくとも1つの神経節叢 (G P) を含むことを特徴とするシステム。

【請求項 1 6】

請求項1 1に記載のシステムにおいて、神経支配を受ける組織における神経節及びシナプス密度の一方又は両方を同定するため、注入、取得及び／又は再構成のうちの1つ以上を制御するようにプログラムされたイメージング装置をさらに含むことを特徴とするシステム。

【請求項 1 7】

請求項1 1に記載のシステムにおいて、前記機能的イメージングモダリティデータおよび／または前記解剖学的イメージングモダリティデータに基づき、組織ボリューム又は臓器に関するシナプス及び／又は神経節の分布の2 D 又は3 D 又はそれより高次元のマップを表示するようにプログラムされた出力要素をさらに含むことを特徴とするシステム。

【請求項 1 8】

請求項1 1に記載のシステムにおいて、2～6個の神経節叢 (G P)が同定されることを特徴とするシステム。

【請求項 1 9】

請求項1 8に記載のシステムにおいて、前記同定された神経節叢 (G P)の前記サイズが約 $2 \times 2 \times 2 \text{ mm}$ ～約 $4 \times 4 \times 4 \text{ mm}$ の範囲であることを特徴とするシステム。

【請求項 2 0】

請求項1 1に記載のシステムにおいて、解剖学的画像上に個別化されたA N S マップを表示するモジュールをさらに含むことを特徴とするシステム。

【請求項 2 1】

請求項2 0に記載のシステムにおいて、前記解剖学的画像上に活性レベルが表示されることを特徴とするシステム。

【請求項 2 2】

神経組織をイメージングする方法において、
身体部位を有する患者の生体内ボリュームをイメージングする機能的イメージングモダリティから機能的イメージングモダリティデータを取得するステップであって、前記患者は、自律神経系 (A N S) による神経組織内取込みを有する造影剤を注入されている、
ステップと、
前記機能的イメージングモダリティデータに基づき前記生体内ボリュームにおいて前記神経組織の位置を決定するステップとを含み、位置を決定するステップは、最大直径が1～20 mmのサイズの、前記A N S の少なくとも1の神経節叢 (G P) の位置を決定することを含む、ことを特徴とする方法。

【請求項 2 3】

請求項2 2に記載の方法において、A N S シナプス及びG P の一方又は両方の分布及び／又は活性を含むA N S マップを生成するステップと、表示のため前記A N S マップを提供するステップとをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 2 4】

請求項2 2に記載の方法において、前記A N S マップを、前記神経組織を含む臓器の画像表現とオーバーレイするステップをさらに含むことを特徴とする方法。